

弘化一揆の先導者・長岡興就の墓

天草市五和町御領 芳証寺東側墓地

(左)

(正面)

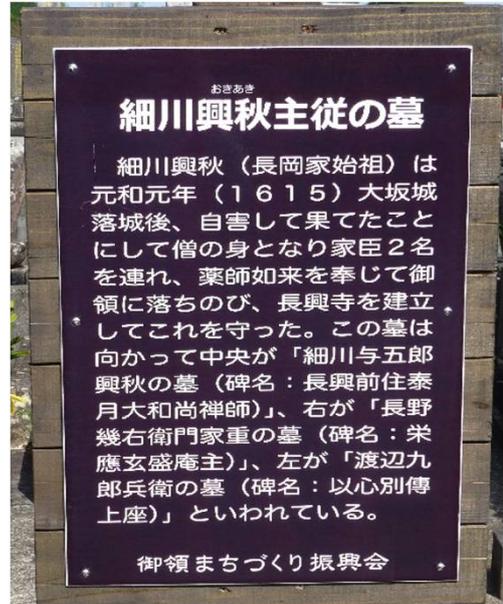
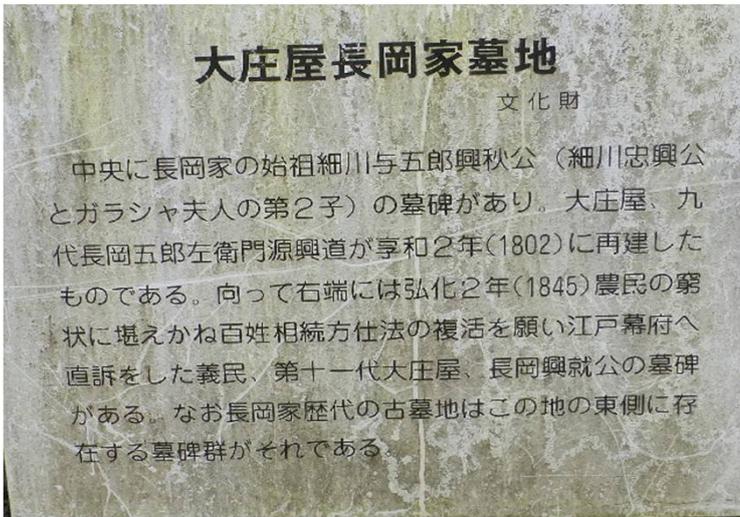
(右)

明治七年 細川二十九 五月二十日 卒 長岡源興隆	戒興天 光就德 院院無 賢真三 室英專 貞氣一 良居居 大士士 姉姊
--------------------------------------	--

明治二年 細川十四世 孫長岡五郎	源興就	明治二年 大矢野中村 五郎左衛門 妻	源興就
------------------------	-----	-----------------------------	-----



墓碑には、興就を中心にして右に妻、左に長男の法名が刻まれている。



同じ墓地にある、細川興秋の墓

長岡興就の祖は長岡興秋。
 この興秋は、なんと肥後熊本藩初代の細川忠利の兄というから驚きだ。
 兄でありながら、大大名として熊本藩の藩主となった弟に比べ、兄の興秋は、命からがら辺鄙な天草に土着した。身分は百姓。この、経過は、完全に明らかではないが、小説をもってこの素材になる話である。
 なお、これはすでに小説化されている。『天草の乱秘聞 富岡城に立つ虹』(村上史郎著・熊日出版)
 興味ある方は一読され。その他もある。